



<寶生寺にて全員集合。最近は「はいチーズ」はやめて、南米流の「ウイスキー」にしています！>

日 時:2025年1月11日(土) 天候:晴れ 16000歩 約13km

集 合:JR根岸線磯子駅 10時

コース:磯子駅→金蔵院→浜マーケット→真照寺→密蔵院→市電保存館(昼食)→宝積寺→弘誓院→寶生寺→  
金剛院→岡村郵便局前バス停→磯子駅又は上大岡駅へ

参加者:鈴木宏(L) 鹿島(SL) 平嶋(SL) 計49名

A:班長=滝川 五十嵐志 常盤 河野 井内 澤 高橋友 吉岡 飯田 川合 沼津 大光明 白田 前川

B:班長=奥村 勅使河原 五十嵐し 平石 奈良 山内 小島 市村 脇阪 内海 山口 西川 尾形 栗原 小山(一般)

C:班長=山田 鈴木淳 吉越 高橋文 熊島 清水 福士 丹後 畠 岩元 吉田正 高橋吉 工藤 中西 小見山

★今年の干支は巳、ヘビ年です。“長いものには巻かれよ”とは、強いものには逆らわない方が得策と言うことですが、間違ってもアナコンダのような巨大なヘビには巻きつかれたくないものです！

この日は朝から穏やかで冬にしては暖かく、冬支度で参加したものの歩くうちに汗ばむほど。七福神のほとんどが住宅街にあるので、若干の坂道はあるものの全体的には歩きやすいコースでした。

<フォトレポート 小島>



改札前で出迎えの鈴木宏しと鹿島S L。



駅から続くデッキはKWCで埋め尽くされた！



近くの公園でストレッチ。一人逆なんですけど・・・



“お立ち台”の鈴木宏しより本日のコース説明。



いきなりの上り階段を上がって迎えたのは弁財天の金蔵院。金蔵とは如何にも縁起がいい名の寺。



レトロな香りが漂う浜マーケット。横浜にも同様の商店街がありますが昭和人には懐かしい。



次は毘沙門天の真照寺。どことなく異国情緒が漂っている。これはインドの神様ガネーシャですか？



東日本大震災で来日したブータン国王夫妻のレリーフ。(お釈迦様の足を象った上に設置)



布袋の密蔵院。こじんまりした佇まいです。



ここで暫し休憩タイム。冬でも水分補給は大事。



横浜市電保存館。過去何度か来たことがある。



ランチはこちらの二階「しでんほーる」で。



ここには“牢名主”が・・・皆さんの弁当に目を光らせていた！



まるで花園(?)のようにフロアの中心には女子グループが。男子組は壁際に追いやられていた!?



午後の部は恵比寿の宝積寺から。



綺麗に並んだお地蔵さん。しかしこの先には・・・



富士が望めると言うのでこの急階段を上ることに。



やっと上った！確かに富士は見たが足元は墓地！



墓地とは言えここは富士が望める絶好の場所。でもいくら景色が良くても夜には来たくないですね。



福祿寿の弘誓院。何故かコンクリートばかりが目立つ寒々とした寺。



滑り易そうな急階段を上った先には寿老人の寶生寺。



何か呼んだ？ いえ、呼んでませんが・・・！



昭和レトロな丸山日用品市場。



ウオーク中に今晚のおかずが買えるとは！



七福神巡りの最後は大黒天の金剛院。



ここで解散です。皆さんお疲れ様でした。



弁財天



大黒天



寿老人



毘沙門天



福祿寿



布袋尊



恵比寿天

※各寺では七福神を撮れなかったので可愛いイラストで招福を・・・

<今日の一言>

天候にも恵まれた2025年の七福神巡りでした。毎年恒例ではありますが、神奈川県内だけでもあちこちに七福神があるので、ご利益を得るだけでも迷ってしまいそうです。この七福神巡りは室町時代末頃から日本各地で始まったと言われていますが、正月の7日または15日までに行うことで一年の福を授かることが出来るそうです。したがってこの日歩いた49名の皆さんには今年一年大きな福が舞い込むことでしょう。

END